

大いなる飛躍へ

JA上川中央

高梨選手・勢藤選手表彰式



さらに ジャンプ!!

【主な内容】

- ・ 第10回通常総会開催
- ・ 組合員の声（地区別懇談会）
- ・ 上川町大根生産組合
設立20周年記念祝賀会開催

2018

NO.122

発行・上川中央農業協同組合

愛別町本町125

Tel(01658)6-5311

URL <http://www.ja-kamikawa.or.jp/>

編集・総務部企画課

5



上川中央農業協同組合 第10回通常総会開催



4月3日、愛別町総合センターにおいて、上川中央農業協同組合第10回通常総会が多くの組合員の皆様をはじめとする行政機関・農業関係団体・系統連合会の方々のご出席をいただき開催されました。

開会にあたり、野口組合長より昨今の社会経済情勢と昨年の事業報告、又、今後の事業の方針について挨拶を行い、ご来賓を代表して愛別町長前山秀幸様、JA北海道中央会旭川支所長長縄道弘様より、お祝いのご挨拶を頂きました。

議案審議に先立ち、秋葉隆司さん（協和地区）・新井隆嗣さん（菊水地区）が議長団に選任され、本総会が総正組合員



議長団：秋葉さん（左）と新井さん（右）



数545名に対し、本人出席154名・議決権行使書面267名・委任状43名により総会が成立、事務局より議案9件・報告3件の説明と監事より監査報告が行われました。

組合員の皆様の慎重な審議と、議長団の円滑な議事進行により、提出議案全てが原案通り承認されました。

引き続き、「JA北海道大会決議事項の着実な実践に関する特別決議」も採択され、閉会致しました。

新時代を豊かな感覚で… 第10回通常総会 組合長挨拶



代表理事組合長
野口 昇

第10回通常総会開催にあたりましてご挨拶申し上げます。

年末年始と穏やかな幕開けの上川地方の天気でしたが、その後は連日の大雪、又氷点下20℃近くを連日記録する厳しい冬を体感する年となりました。去年の天候を振り返りますと、平年より早い融雪を迎えその後は好天が続きましたが、6月に入つての低温と日照不足が作物全般の生育の遅れを招きました。

その後は高温が続き日照時間も長く生育も回復しました。しかし8月中旬の低温9月の台風の通過とその後の長雨が収穫作業に大きな遅れを招きました。

そのような生育環境でしたが、水稲に関しては腹白粒・青未熟米が目立ったものの、上川地区102の作況指数が示すように、おおかた前年並みを維持することが出来ました。又JA上川中央として出品した「ゆめびりか」コンテストでは上川地区最優秀

賞受賞又愛別町生産者出品の蘭越米1グランプリでは準グランプリを受賞するなど近年にないニュースで賑わいました。

しかし本年からは国の農業政策で大きな転機を迎え、長い国による米の生産調整（減反）の歴史に幕が下りました。又米の戸別補償制度、反当り7千500円も撤廃されました。

愛別地区では緊急農地再編整備事業が一昨年から推進展開されています。整備された水田でGPS機能が搭載された農機具が導入されるなど、従来の農作業形態が飛躍的変貌を遂げるものが予想されます。

また将来的には農作業時間の短縮軽減等が図られ、二次的作物栽培の伸びを後押しする作用が期待されます。二つの町では多くの新規就農者が誕生しています。新時代を豊かな感覚で切開かれることを希望します。

続きまして、その他の農産物についての動向を報告させていただきます。米価の安定した価格推移と対比して、上川地区旭ヶ丘で展開される大根・人参・

そして馬鈴薯は大きく値崩れを起こした一年でした。ただ両地区で栽培される「そば」は前年3千496俵から6千812俵と反収を大きく伸ばしました。

またミニトマトが水稲育苗ハウスの休閑期利用方式で施設整備され、今後期待される作物として育てて来ています。

「きのこ」については前年並みの取扱いに留まりました。減産期に於ける他産地の攻撃を受け苦戦を強いられた局面や、高温期の需要減退に對しての販売力が、今後の大きな課題です。

酪農畜産に於いては生乳単価の高止まりを受け、順調に事業展開し好推移する一面を見ました。また更なる研鑽と飼育管理の改善を要する一面が垣間見られた案件もありました。営農事業に課せられた問題として、その解決に鋭意努力して参る所存です。

本年度も農産物出荷において組合員の皆様の強い御協力を頂戴し実績62億2千万円を積上げさせて頂き感謝申し上げます。

更に信用・共済・購買部門に於きましても、例年同様のご利用を頂きました。この事に対しても衷心より御礼申し上げます。

農業を取巻く世界情勢は目まぐるしく変化し、TPP交渉も米国の交渉離脱表明から、本年3月、11カ国の閣僚が署名を行いました。また日EU経済連携協定（EPA）も2017年12月首席交渉官会合で妥結しました。80を超える農産物の関税が暫時解消されていきます。政府の打ち出したTPP対策が机

上のものとなるか、現実即効性のある政策であるかはこれからの動きによります。

又、日本の食料自給率はカロリーベースで平成28年度は38パーセントとなっております。そのような食糧事情の中、国の輸出増大奨励策に対しては若干の疑問符が付きそうです。日本の食料基地と謳われる北海道の動向が、今後大きな注目を浴びることとなり、牛・豚肉・チーズなどの乳製品としてワイン市場は新たな厳しい局面を迎えます。

最後にJA改革について触れます。国の諮問機関である規制改革会議から出された指摘を軸に、自らの問題として自己改革を練り上げていきます。JA北海道中央会は連合会の組織のひとこととなり、引き続きJAに對する経営相談・経営監査・総合調整等を担う事となります。

又、預金量200億以上のJAについては民間監査法人による監査が義務化されます。重ねて信用事業に於いては、単協として組織編制の厳格化が求められます。

しかし、農業協同組合は地域経済と地域振興に寄与する組織として、不可欠のものであるとの認識があります。同時に現在、少子化・後継者不足・更に農家数の減少等の問題を抱える現実もあります。

組合員の皆様の後押しを受けて、それらの問題と真摯に向き合う所存で御座います。

雪解けが進み農作業の盛りとなります。事故等に十分注意され、実り多い出来秋であることを祈念し、開会に当たつての挨拶と致します。



5月までに組織討議を行い、中期計画を策定する予定です。
Q 農協改革に関する情報は、組合員に対して積極的に発信しているのか？
A 各部署で対応して参ります。

【金融課】
Q 休眠貯金口座の取扱はどのようになるのか？
A 休眠貯金（10年間使用されていない）口座が発生しないよう農協から契約者に連絡をしています。今後、連絡が取れない場合などは国で管理することとなり、定款及び信用事業規程の一部変更をさせて頂き

【共済課】
Q 事故処理サービスセンターとはどのようなものか？
A 事故処理の専属サービスとなります。組合員の皆さんは今まで通じ農協の共済窓口にご連絡いただければ、ご迷惑をおかけしないよう対応させていただきます。

Q 事故処理サービスセンターはいつに設置されるのか？
A 旭川市宮下通り2丁目の新農業会館内となります。本年10月スタートで当農協からは1人が出向し、20人体制で行うこととなります。

【総務課】
Q 27年度にAコープ店舗を閉鎖してDマルシェに移管したが、改善効果はあったのか？また、現在の従業員数は何人か？
A Aコープ事業は毎年3000万円程度の赤字でしたが、労働生産性という指標で見るとAコープ閉鎖前は600万円以下でしたが、事業閉鎖により現在は700万円以上の内容となっており、1000〜2000万円の改

善効果があったと思われる。また、従業員数はAコープ閉鎖前より20名程度でしたが、現在は90名で、うち正職員数は71名となっております。
Q 29年度と30年度を比較すると人件費が削減されるようだがその内容は？
A 29年度は、労働組合との協定により変形労働時間制を採用したことや定年退職者2名がいたことで人件費と残業手当の圧縮を図ることができました。30年度においても引き続き変形労働時間制の採用と定年退職者が3名いることから圧縮される計画となっております。

Q 人員削減はあるのか？
A 定年退職はありますが、退職後も再雇用制度により継続雇用を行っているため、大きくは減っていない状況です。なお、今年の退職者も継続雇用を行う予定となっております。

Q 本年度の採用予定者は何人か？
A 1人の採用を予定しています。
Q 固定資産の処分計画で山林立木があるが、内容について説明いただきたい。
A 上川町森林組合の斡旋により、上川町に売却する予定です。

Q 出資増口に対する農協の考え方は？
A 29年度は大口の出資増口により積み上げができましたが、今後も自己資本の強化が必要です。JAの考え方としては、直接増資ではなく配当金の一部を増口願うことで、資本増強を図ることの判断に至っております。なお、28年度の配当に対する出資は、事業分量配当と出資配当を合わせた金額の6割程度の増口を依頼した経過にありますので、同様の対応をお願いしたいと思います。

Q 自己資本はどの程度必要なのか？
A 現在16%程度の自己資本比率となっておりますが、国際統一基準で規制が強化されており、現在ハーセルⅢでの取

組みとなっております。また、自己資本の半分以上を出資金が占めており、毎年度積立金による内部留保にも努めています。死亡による脱退で相続者の町外転出も多く、減少に対応できていない状況です。今後も積立金による内部留保と組合員のご理解を得ながら増口に取組み、更なる自己資本の強化を図ってまいります。

Q 役員選考も地域によって苦慮している。理事者から案を示すのも良いかと思う。
A 女性理事の登用も含め検討したい。

【企画課】
Q 以前の「へみあいだより」は農村地区全員に配布できたが、部数を減らした理由は？（場合によっては年2回くらい全世帯向けの発行があっても良いかと思う）
A 最近では地区によって員外者の方が加わり人数の変動が発生していました。今年度から各地区のご理解をいただき、正・准組合員のみ配付とさせていただきます。

Q 「へみあいだより」にJA試験の合格者を掲載しているがその意味は？
A 職員としてのチャレンジ精神や総合農協スキルを高める資格の一つとして取得を促しています。

Q 農協のホームページがあまり更新されていないので、適宜更新願いたい。
A 情報の加速化が段と進んでいますので、改善に取り組んでいきます。

【常農振興課】
Q 今後のICT活用などを考えると光回線がない地域では対応が難しくなるので、インフラ整備を町に打診してほしい。
A 行政懇談会などで町へ打診します。

Q ふるさと納税の返礼品は、今後どのような品目を増やしてほしい予定か？

【農協改革】
Q 農協改革ではどのようなことが求められているのか？
A 信用事業を継続するには一般金融機関と同水準の内部監査・融資審査の体制整備（専従者の配置）が求められています。もし、信用事業を信連に譲渡した場合はこの規程からは外れますが、組合員サービスが低下することが想定されるので、信用事業の譲渡は現状考えていません。

そのため、信用事業だけでなく収支構造（移動購買車・農機センターなど）の見直しを含め、31年

組合員の声(地区別農協懇談会)

(主要意見)

A 両町で取組み方が異なり愛別町…独自対応・上川町…外部委託、価格とのバランスなど課題もありますが、レトルトカリーの追加も協議していますので、すりあわせを行いながら品目を増やすよう検討します。

Q **【移動販売車】**
高齢化による自動車免許の返納者もいることから、買物弱者救済と安否確認という観点から継続してほしい。

A 合併以降、Aコープ閉鎖が一番の合理化であり、移動販売車事業についても見直しを検討しています。ただ、上川では他店で生鮮品の購入が可能ですが、愛別では他店で生鮮品の取扱がないことからアークスと協議して現在のD&Mルシエの対応ができた経過にあります。移動販売車事業についてもコープさつぽろの「カケルくん」で対応頂けないか打診し、対応可能ではないかとの返答をいただいていることから、今後改めて協議する事としています。

Q 仕入先がD&Mルシエとなった事で利益率はどのようになっているのか？

A 移動販売車で仕入れる場合は店舗販売より安く仕入れてはいますが、Aコープでの事業展開から考えると、利益率は減少しております。

Q **【農業生産法人】**
今後の農業経営はますます法人経営が増えることが想定されるが、経営者や後継者育成、融資、節税対策などみんなで話し合う場を設けることが必要ではないか？

A 後継者育成は難しく誤解も生じやすいですが、後継者のフォローや話し合いができる体制の整備は必要だと思います。また、各法人が同じ会話し合いを行うことも必要だと思いますので、農協が窓口となり実施できないか検討したいと思えます。また、節税対策は今の職員知識では難しいこともあるので、系統組織に相談するなどの対応を検討します。

Q **【販売課】**
昨年「ゆめびりか」コンテストで地区優勝し全道大会へ出場。又、米11グランプリでは準優勝するなど高く評価されたが、今後の販売方針はこのよう考えているか？

A 29年産米は出荷当初から低タンパク米が多数あり、S区分として100%が確保できたことからコンテストにエントリーしました。今後は、土壌条件などを考慮してS区分となるプレミアム米と業務用米の2本立てで進む方向と考えていますので、栽培技術の更なる向上に向けた取組みを強化したいと考えています。

Q **【愛杯】**の販売は旭川食糧と「リタクタ」として進めているのか？

A 担当者間で行っており、今後もキャンペーンなど積極的に取り組めます。

Q 国営農地再編整備事業が進んでも「もち米」の作付けは維持されていくと思うが、販売動向はどのようになっているのか？

A 28年産までは追加精算がありました。近年の需給緩和傾向により29年産は不透明であり、安値基調で推移しそうな状況です。

Q きこの事業で赤字となっているようだがその要因はなにか？

A 農産・きのこ・畜産の3部門があり、その時の販売動向による影響があります。きこの場合は夏の非需要期における出荷調整の割合が大きく取り扱数量が減少していることが影響しています。

Q **【育苗施設事業の体制見直しとは？】**
現在、農協がハウス1棟でアスパラ、ミトマトの育苗をしていますが、臨時職員の高齢化や技術の専門性などから中止し、他のハウスと同様に農業生産法人への賃貸を予定しています。なお、ミトマトの苗は当麻農協からポット苗での供給を依頼する事としています。

A 色選の運営について「リタクタ」防止の観点から愛別で「もち米」、上川で「もち米」に振り分けた方が良いと思うがどうか？

A 補助金を活用した方法がないか検討していますが、その採択条件として導入効果による「コストダウン」又は販売額10%UPなど難しいものですが、全量色選は管内でも取組みが少ないので産地指定率の向上による販売額向上を検討して参ります。

Q **【農機燃料課】**
部門別収支で給油所をみると、本所と支所で売上は大きく変わらぬのに人件費の差が大きくなっている理由はなにか？

A 本所は4人、支所は5人体制による

人件費の差です。なお、支所は土建業者へのローリー配送を行っていることが関係しています。

Q **【農機センター】**
農機具修理施設の運営方法の見直しを検討しているようだが、大農具はメーカに修理を依頼し、小農具の修理を農機施設へ依頼している方が多いと思うが、閉鎖するような事があれば困る人が多いと思うが？

A 農機センターについても赤字部門であり、収益の約半分が農機利用事業の機械整備代と内部利用による運営で占めていることから、見直しの時期ではないかと判断しています。しかし、組合員の利便性を考慮すると運営方法の見直しによる赤字縮小に努めたいと考えており、旧愛別農協で事業展開した基本に立ち返り、自主整備の施設としてはどうかと思っています。

Q 組合員としては、農機センターは必要だと思うし、メーカに修理を依頼すると高額となるため、町内の整備工場との連携も含め、今後も継続していただきたい。

A 完全閉鎖は考えていませんので、町内業者への打診については意見として受けさせていただきます。なお、維持するためには単価の改定も必要ではないかと考えており、今後協議を進めて参ります。

Q **【ホクレン油機との連携はどうか？】**
以前、ホクレン油機へ事業の引継ぎを打診しましたが断られています。

A 価格改定にあたっては、作業時間や移動距離などに見合った料金徴収が必要だと思うので、再確認して頂き組合員の理解が得られるように取組んでいきたい。

A 料金体系も踏まえ、今後検討重ね、組合員の皆さんへ説明して参ります。

新任役員より 「皆様よろしく申し上げます」



理事
たけだ あきひこ
武田 明彦
上川町字東雲



理事
いとう しょういち
伊藤 章一
愛別町字豊里



理事
せきの まさひと
昔農 昌人
愛別町字愛別



理事
まつおか やすひろ
松岡 康弘
愛別町字協和



信用担当理事
たかはし かつひこ
高橋 勝彦
金融部長



監事
かわさき すずむ
川崎 進
員外監事

退任役員より 「皆様ありがとうございました」



(左から) 奥山 勲・奥 智尚・鉢呂 悟・山中 護・清野英人・久保田幸夫



上川町大根生産組合 設立20周年記念祝賀会開催!!



4月13日、旭川マルウンホールにおいて、上川町大根生産組合の設立20周年記念祝賀が組合員・行政機関・農業団体・市場関係者など62名の出席を頂き開催されました。

開会にあたり、藤田輝雄組合長（大根）・野口昇組合長（農協）より、平成10年より始まった大根生産組合活動の歴史や幾多の困難に尽力頂いた各関係機関への感謝を込めた挨拶が行われました。

ご来賓を代表して上川町長佐藤芳治様、岐阜中央青果（株）常務青木喜与昭様、京都青果合同（株）大根部次長吉田昇様をはじめ多くの方々より、お祝いの言葉を頂きました。

当日の祝賀会には、大根生産組合

設立当初の組合員や関係者のご出席も頂き、思い出話に花が咲く和やかな祝賀会となり、次回の祝賀会での再会を約束しました。

Information 人事異動のお知らせ (4/3 付け)

| 氏名 | 新任配属部署名 | 前任配属部署名 |
|-------|-------------------------------|-----------------------|
| 高橋 勝彦 | 信用担当理事兼金融部長兼金融課長 | 金融部 金融共済課長 |
| 奥 智尚 | 内部監査室長 | 信用担当理事兼金融部長 |
| 奥山 春彦 | 総務部長 | 営農部長兼上川支所長 |
| 福島 慶喜 | 営農部長 | 営農部 営農販売課長 |
| 須賀 成浩 | 購買部長 | 総務部長兼内部監査室長 |
| 渡邊 武文 | 金融部 共済課長 | 営農部 営農販売課 営農販売係長 |
| 菅原 和行 | 金融部 上川支所長 | 総務部 総務課総務係長兼融資審査係長 |
| 西村 賢吾 | 総務部 企画課長兼融資審査課長 | 内部監査室 内部監査係長 |
| 小山 貴幸 | 営農部 営農振興課長 | 営農部 営農振興課地域振興係長 |
| 中川 清 | 営農部付愛別地区農地再編事業担当課長(農地再編推進室出向) | 営農部 営農振興課長 |
| 後藤 政勝 | 営農部 営農販売課長 | 営農部 営農販売課 営農販売係長 |
| 亀谷 誠 | 営農部 上川営農センター長 | 営農部 営農販売課長代理兼営農振興課長代理 |
| 伊藤 憲和 | 購買部 資材課長 | 購買部 購買課長代理 |
| 竹本 広伸 | 購買部 農機燃料課長 | 購買部 購買課長 |
| 岡田 健 | 金融部 共済課共済係長 | 金融部 金融共済課金融共済調査役 |
| 小谷奈津子 | 総務部 総務課総務係長 | 総務部 総務課総務主任 |
| 日谷 真一 | 総務部 企画課企画係長兼融資審査課融資審査係長 | 購買部 購買課上川給油係長 |
| 荒川 英宣 | 営農部 営農振興課地域振興係長 | 金融部 金融共済課金融共済係長 |
| 多羽田裕一 | 営農部 上川営農センター 営農販売係長 | 営農部 営農販売課 営農販売調査役 |
| 高野 奨一 | 購買部 資材課上川資材係長 | 営農部 営農販売課 営農販売係長 |
| 曾我 一宏 | 購買部 農機燃料課上川給油係長 | 総務部 総務課総務係長 |
| 荻津 和照 | 金融部 共済課共済主任 | 金融部 金融共済課金融共済係 |
| 北澤 知佳 | 営農部 営農振興課地域振興主任 | 営農部 営農販売課 営農販売係 |
| 齋藤佐代子 | 営農部 営農販売課 営農販売主任 | 営農部 営農振興課地域振興主任 |
| 古屋 睦子 | 金融部 共済課共済係 | 金融部 金融共済課金融共済係 |
| 橋本 宏希 | 金融部 共済課共済係 | 購買部 購買課愛別給油係 |
| 大澤 佑梨 | 総務部 総務課総務係 | 金融部 金融共済課金融共済係 |
| 前田 将武 | 営農部 営農販売課 営農販売係 | 購買部 購買課愛別資材係 |
| 武川 佳樹 | 購買部 資材課愛別資材係 | 営農部 営農振興課地域振興係 |
| 森定 充宣 | 購買部 農機燃料課愛別給油係 | 農地再編推進室 出向 |

JAグループ通信

JA北海道信連



JAバンクでは、子どもたちが食と農業への理解を深めるきっかけとなることを願い、平成20年度から、食農教育等をテーマとした教材本を製作し、JAを通じて道内の小学校へ贈呈しています。今年度は、全道1,079校の小学校および特別支援学校に贈呈します。

なお、本会からは北海道教育委員会へ教材本の贈呈を行い、教材活用への協力をお願いしました。



北海道教育委員会教育長へ贈呈

JA共済連北海道



JA共済連では、こども共済の資料請求キャンペーンを実施しています。

こども共済は、お子さま・お孫さまの学資金を計画的に準備でき、給付率は業界トップクラスです。また、2017年度に「マザーズセレクション大賞」を受賞しております。

今年度は、資料請求をされた方先着60,000名様に、アンパンマンお食事エプロンをプレゼントしています。詳細はホームページをご覧ください。



JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介・各団体の詳しい内容はWEBサイトをご覧ください。

するーらいふ「おら おらで ひとり いぐも」

「おら おらで ひとり いぐも」63歳の新人と言う称えが作家に付けられた。若竹千佐子作、2017年158回芥川賞受賞作品である。山形県出身の主婦作家は、全編を見事な東北弁で仕上げた。作品の前後を考えながら東北弁の意味を理解する処もあった。

東京オリンピックの開会式の、トランペットのファンファーレの音に背中を押され上京した主人公日高桃子。24歳の決行から50年の歳月が流れた。昔を振り返る年齢になって、心の中のもう一人の私が喋る言葉は、驚いたことに生まれ育った故郷の東北弁だった。

追い出されるように故郷と別れて来たのに、今湧き出る東北弁の渦。「おら」と言う一人称の呼び方を他人に指摘され、直せば気取っていると中傷されかねなかった少女時代。

上京して桃子は躑くように働いた。そしてやっと出会えた将来の伴侶からの言葉「決めっぺ」飾り気のないプロポーズを受容れた。田舎生活から都会生活へと変わる瞬間だった。

この作品の表題が何処から生まれたのか、最初は理解できなかった。作品の中途からは、心筋梗塞で亡くなった伴侶周造との結婚生活30年を振り返る。夫を喪った当時の喪失期を思い出す。東北の家を出て来た時も思い出す。ゆっくりと昔を振り返って来なかったことで、老い行く今こそ強い愛情が蘇ってくる。

ああ、くそっ、周造、いいおどごだったのに周造、これからだずどぎに

かえせじゃあ、もどせじゃあ

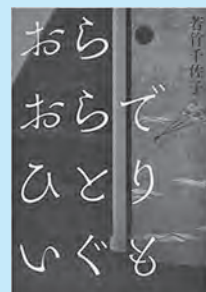
もうひとりの桃子が心の中で叫ぶ。

今まで知らなかった世界が見えて来た。今は亡き、生き生きとした夫の世界が見えて来た。

そこに扉が浮かんで見える。「そごさ、行ってみて。おら、いぐも。おらおらで、ひとりいぐも」突然に愛する伴侶を喪うと言う事は、かくも残酷な事なのだ。ふたりの共有時間が長ければ長い程。表題の東北弁には、伴侶の住む世界に通じる扉があれば飛んで行きたい、老いを迎える主人公の現在の気持ちだったのだ。心筋梗塞で蘇った経験のある私には、東北弁を楽しむなどの余裕はなかった。

ひとりで事を成し遂げたなど、寄り添う人がある者には言えるものではない。苦労も歓喜も共有して来た同志だから。子供の誕生を喜び、又子供のことでともに悩み、巣立って行った子供をふたりに慈しみ合った。そうしてようやく二人の時間を持てるようになったのに。すべてが萎んでしまった。

そのような主人公の胸の内を思うとともに、見事な東北弁の世界に吸い込まれた。



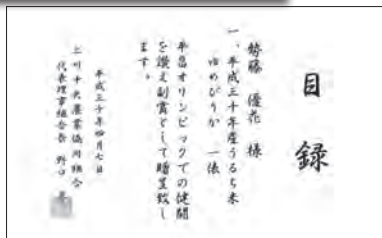
両選手の健闘を称えて『ゆめぴりか』副賞目録贈呈… 高梨選手町民栄誉賞・勢藤選手町特別賞表彰式・報告会

平成30年4月7日
(土) 午前11時より、
上川町かみんぐホールにおいて、「高梨選手町民栄誉賞・勢藤選手町特別賞表彰式・報告会」が開催されました。

上川町長より、両選手に賞状並びに記念品が手渡され、地元ジャンプ少年団のこともたちからは、大きな花束が贈られ、記念撮影が行われました。

また、野口組合長より、両選手の健闘を称え、副賞として「平成30年産のゆめぴりか」の目録を手渡しました。

開催当日は、多くの報道陣が集まっており、あらためて両選手の凄さを実感することとなりました。
今後両選手の活躍に期待しましょう！



Information

ホクレン給油所からのお知らせ



今年も実施します

田植え用ガソリン特別支援

日ごろ、JA燃料事業に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、昨今の原油高と円安によって、石油類の市況は流動的に推移しております。
当組合と致しましては、日ごろお世話になっております、組合員の皆様の負担を少しでも軽減すべく、下記の通り特別支援キャンペーンを行います。
この、お得な機会に是非、ご利用いただきますよう、ご案内申し上げます。

1. 田植え機用ガソリンとして、携行缶で購入するものに限り、**5円/L引き** (配達は3円引き)
2. 実施期間は、**5月14日～6月14日**まで

車のオイル交換はしましたか？ 『カーライフ』をサポートします!!

詳しくはSS店頭スタッフまでお問い合わせ下さい。
ホクレン愛別給油所 TEL6-5336 ・ 上川給油所 TEL2-1459



平成30年度 営農生産施設利用料金

消費税別途

| 区分 | 利用種目 | 単位 | 平成29年度 利用料金 | 平成30年度 利用料金 | 備 考 |
|--------|---------------------|------|----------------|----------------|------|
| 精米 | 玄米 | 60kg | 650 | 650 | 色選無し |
| 精米 | 玄米 | 30kg | 430 | 430 | 〃 |
| 色選精米 | 玄米 | 60kg | 700 | 700 | 色選有り |
| 色選精米 | 玄米 | 30kg | 480 | 480 | 〃 |
| 米粉(製粉) | | 1kg | 120 | 120 | |
| 温湯消毒 | 水稻種子 | 1kg | 20 | 20 | |
| 色選施設 | 玄米仕上げ | 60kg | 420 | 420 | |
| 混米調整 | 原料状況により都度協議の上、決定する。 | | | | |

消費税別途

| 区分 | 利用種目 | 単位 | 平成29年度 利用料金 | 平成30年度 利用料金 | 備 考 |
|-------|-------------------------------|------|----------------|----------------|-------------|
| 米 | バラ化利用料 | 1俵 | 50 | 50 | |
| | 入庫料 | 1俵 | 45 | 45 | (飼料米 22.5円) |
| | 出庫料 | 1俵 | 45 | 45 | (飼料米 22.5円) |
| | 保管料 | 1俵 | 240 | 240 | (飼料米 120円) |
| S G S | 保管料 | 1kg | 0.5 | 0.5 | |
| そば | 保管料 | 1俵 | 30 | 30 | |
| | 出庫料 | 1俵 | 50 | 50 | |
| 野菜 | 共選料 | 1kg | 23 | 23 | きゅうり |
| | 共選料 | 1束 | 35 | 35 | アスパラ |
| | 大根・馬鈴薯については経費実費に職員出役分事業管理費を負担 | | | | |
| きのこ | 共選料 | 100g | 13.5 | 13.5 | 椎茸 |
| | 利用料 | 100g | 0.49 | 0.49 | きのこ集出荷施設利用料 |

平成30年度 転作作業機械利用料金

消費税別途

| 機 械 名 | 台 数 | 単 位 | 平成29年度 利用料金 | 平成30年度 利用料金 | 備 考 | |
|-------------|-----|------|----------------|----------------|-------------------|-----------|
| クローラトラクター | 1台 | 1時間 | 6,000 | 6,000 | オペレーター付き | |
| | | 1時間 | 4,800 | 4,800 | オペレーター無し | |
| グレンドリル | 6台 | 10a | 800 | 800 | | |
| グレンドリル(初冬播) | 1台 | | | | | |
| プランター | 6台 | 10a | 800 | 800 | | |
| 融雪剤散布機 | 12台 | 10a | 500 | 500 | | |
| ラジコンボート | 6台 | 10a | 300 | 300 | オペレーター無し | |
| | | 10a | 400 | 400 | オペレーター付き | |
| 転作管理作業車 | 3台 | 10a | 600 | 600 | オペレーター無し(燃料利用者負担) | |
| | | 10a | 900 | 900 | オペレーター付き(燃料利用者負担) | |
| 汎用コンバイン | 2台 | (小麦) | 10a | 6,500 | 6,500 | オペレーター付き |
| | | (大豆) | 10a | 6,500 | 6,500 | (燃料農協負担) |
| | | (ソバ) | 10a | 6,000 | 6,000 | (機械移動料別途) |

※ラジコンヘリは、法人組織へ業務を移行したため記載をしていません。

平成30年度 加工料金

消費税別途

| 品 名 | 加工区分 | 単 位 | 平成29年度 利用料金 | 平成30年度 利用料金 | 備 考 |
|-------|---------|-----|----------------|----------------|-----------|
| 味噌加工 | 加工原料に対し | kg | 55 | 55 | ※員外利用は、別途 |
| ジュース類 | 加工製品に対し | 瓶/本 | 65 | 65 | |

平成30年度 共同利用施設利用料

(単位：円、税別)

| 品 目 | 項 目 | 料 金 | 料 率 | 適 用 |
|--------|--------|-----------------|-----|---------------|
| 共同利用施設 | 農業機械施設 | 施設償却費+資産1%+内部金利 | | 上川地区(H29年度と同) |
| | 堆肥場 | 施設償却費+資産1%+内部金利 | | 上川地区(H29年度と同) |
| | 糞尿処理施設 | 施設償却費+資産1%+内部金利 | | 上川地区(H29年度と同) |
| | 舞茸センター | 施設償却費+内部金利+管理費 | | 愛別地区(H29年度と同) |

各利用料適用年月日

平成30年5月1日

平成 30 年 度 農 畜 産 物 の 料 金 ・ 料 率 表

【販売手数料】

消費税別途

| 種 別 | | 料金・料率 | 備 考 | |
|-------------|---------|-----------|----------------|------------------------------------|
| 農 産 物 | 米 穀 | 主 食 用 米 | 320 円/俵 | |
| | | 加 工 用 米 | 250 円/俵 | 政府備蓄米含む |
| | | 特 定 米 穀 | 3.0 % | |
| | | 米 粉 用 米 | 3.0 % | |
| | 麦 | 類 | 290 円/俵 | 全道共計に係る料率 |
| | 豆 類 | 大 豆 | 320 円/俵 | 全道共計に係る料率 |
| | | そ の 他 豆 類 | 3.0 % | 全道共計以外の豆類 |
| | そ | ば | 400 円/俵 | |
| | 甜 | 菜 | 350 円/ト | |
| | 飼 料 作 物 | | 3.0 % | 飼料用米(SGS含む)・WCS・デントコーン(サレージ(0-ル) 他 |
| | | 1.3 % | デントコーン(サレージ原料) | |
| 青 果 物 | 青 果 物 | 3.0 % | | |
| | 大 根 | 2.5 % | | |
| き の こ | 全 き の こ | 2.8 % | | |
| 畜 産 物 | 生 乳 | 1.3 % | | |
| | 乳 肉 牛 | 市 場 販 売 | 2.5 % | |
| | 肉 牛 | 素 牛 | 2.0 % | |
| | | 肥 育 牛 | 2.0 % | |
| | 豚 | 肉 豚 ・ 廃 豚 | 1.8 % | |

※ 1組員から徴収する販売手数料の限度額を1,000万円とします。

※ 特殊販売生産物については、料率を別に設定する場合があります。

【斡旋手数料】

消費税別途

| 種 別 | | 料金・料率 | 備 考 |
|-------|-----------|---------|----------|
| 農 産 物 | 苗 | 2 円/本 | 地区内斡旋 |
| | | 5.0 % | その他 |
| | 蜜 蜂 | 5.0 % | |
| き の こ | 高圧釜性能検査 | 500 円/基 | |
| 畜 産 物 | 素 畜 / ト ク | 1.0 % | 立会あり |
| | | 0.1 % | 導入精算事務のみ |



ゼロ 農作業事故0へ！

農業就業人口が減少する中で、毎年約 350 件発生し続けている農作業死亡事故を減少させるため、「春の農作業安全確認運動」を展開しています。

平成 30 年の運動は、農業者の家族そして農業に関係する全ての人々が「声かけ」（注意喚起）をして、農作業事故防止の取り組みを推進します。

『声をかけあい 助けあい』

全国農作業安全確認運動 (3/1~5/31)

JAのあゆみ

4月

組合員のうごき

(平成30年4月19日現在)

| | |
|-------|--------|
| 総組合員数 | 2,425名 |
| 正組合員数 | 548名 |
| うち団体数 | 35団体 |
| 准組合員数 | 1,877名 |
| うち団体数 | 65団体 |



- 1日 新規採用職員辞令交付
- 2日 愛農機連第2回役員会
- 3日 第10回通常総会
- 第2回監事会
- 第2回臨時理事会
- 辞令交付式・新旧役員挨拶
- 上川町地域活性化懇談会
- 6日 高梨選手町民栄誉賞
- 7日 勢藤選手町特別賞表彰式・報告会
- 13日 上川町大根生産組合・設立20周年記念祝賀会
- 愛別地区年金友の会総会
- 17日 上川町農業再生協議会総会
- 19日 第3回定例理事会
- 20日 愛別町農業再生協議会総会
- 25日 上川地区年金友の会総会
- 27日 愛別町農業者全体会議
- 大雪土地改良区通水式

第2回臨時理事会

平成30年4月3日開催

- 1 報告事項
 - 1 監事会の開催内容について
 - 関行男理事が代表監事に選任され、総会承認内容に基づき報酬配分を決定したことを報告した。
- 2 組合長の選任について
 - 野口昇理事が組合長に選任された。
 - 常務理事の選任について
 - 木村悦明理事が常務理事に選任された。
 - 信用担当理事の選任並びに退職事由の除外について
 - 高橋勝彦理事が信用担当理事に選任され、退職事由の除外についても承認された。
- 3 代表理事の選任について
 - 代表理事の選任について
 - 組合長並びに常務代表理事を付与することを承認された。
- 4 各種委員会委員の選任について
 - 各委員会の委員として承認された。
 - 委員長 大村 正利 / 副委員長 青木 光晴
 - 常務 兼 常務理事 高橋 勝彦
 - 委員長 岩城 一孝 / 副委員長 武田 明彦
 - 農業経済対策専門委員会
 - 委員長 辰田 眞
- 5 組合長職務代行順序について
 - 組合長並びに常務代表理事を付与することを承認された。
 - 第4順位までの順位について承認された。
- 6 理事の報酬配分について
 - 総会承認内容に基づき、報酬配分を協議し承認された。
- 7 愛別町上川町農業関係機関の役員推薦について
 - 関係団体へのJA推薦をうけて承認された。
- 8 平成29年度業務報告書の行政庁報告について
 - 作成された内容で報告することを確認された。
- 9 報告事項
 - 1 組合員の脱退について
 - 2名の脱退について報告した。
 - 2 平成30年度「ミカン」資金供給限度額及び貸越極度額の設定について
 - 組合員より提出された営業計画書に基づき、集計内容について報告した。
 - 3 リース資産の取得について
 - 「E」機のリース内容について報告された。
 - 4 内部審査協議会(総務)の結果報告について
 - 3月に実施された、協議会審査内容を報告した。
 - 5 平成29年度経営定期点検実施報告について
 - 経営定期点検の改善事項の対応進捗状況について報告した。
 - 6 組合員の相続並びに譲渡について
 - 1名の譲渡について承認された。
 - 7 組合員の加入報告並びに組合員資格について
 - 2名の新規加入が承認された。
 - 8 平成30年度余剰金の運用について

第3回定例理事会

平成30年4月19日開催

新規採用職員紹介

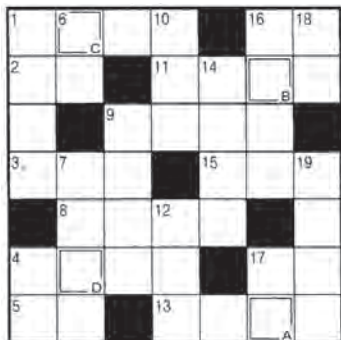


金融部
金融課金融係
なかじま りな
中嶋 梨捺(18)

- 出身地 / 愛別町
- 出身校 / 北海道旭川商業高等学校
- 趣味・特技 / ソフトボール・バレエ
- 学生時代のNo.1 / 高校3年間ソフトボール部で全道に出場しました。
- 組合員の皆様へ / まだまだ未熟ですが、1日でも早く皆様のお力になれるように頑張ります。よろしくお願ひします。

- 4 余剰金の運用内容について承認された。
- 5 平成30年度貸付金利率の最高限度並びに信用の供与等の限度額の設定について
- 6 基準に基づき算出された金額として承認された。
- 7 平成30年度理事に対する「ミカン」資金供給限度額及び貸越極度額の設定について
- 8 利益相反行為防止委員の理事の内容について、該当理事退席のもと協議し承認された。
- 9 長期資金の融資について
- 10 1件の融資について承認された。
- 11 理事に対する長期貸付の融資について
- 12 2件の融資について承認された。
- 13 愛別地区国営緊急農地再編整備事業愛別地区換地委員会設置並びに委員の推薦について
- 14 推薦依頼があり、推薦委員1名を承認した。
- 15 規程の部改正について
- 16 改正内容について承認された。
- 17 無人の整備による資産取得について承認された。
- 18 平成30年度各種手数料及び利用料の設定について生産施設等利用料の設定について
- 19 販売手数料、施設等利用料単価設定並びに金融窓口手数料改正について承認された。
- 20 購入未回収回収状況及び今後の対応方針について
- 21 回収状況の報告並びに平成30年方針について承認された。
- 22 役員退職慰労金について
- 23 総会承認に基づき退任役員の慰労金配分について協議し承認された。

パズル? 頭の体操



タテのカギ

- 1 稲の穂をまいて育てる場所
- 4 ミツバやバクチャーは——科の植物です
- 6 遺物に付けます
- 7 煮ても生でもおもしろい野菜
- 9 寒冷の反対語
- 10 この箱の——は何か当ててみて!
- 12 船やから税金や社会保険料などを引いた残り
- 14 日本で作った物のこと
- 15 床の間に飾る物の一つ
- 17 かまぼこの土台になります
- 18 ——は身を助ける
- 19 工事が終わって建築物が出来上がること

ヨコのカギ

- 1 春の野に咲く黄色い花
- 2 タカに似た大きな鳥
- 3 「考える人」を作った彫刻家
- 4 試合中のボクサーに指示を出したり手当てをしたり
- 5 肥料の三要素は窒素、——酸、カリウムです
- 8 足の速い人のこと。神様の名前です
- 9 神社や寺で引きます
- 11 want は go の——です
- 13 映像が——的に見える3D映画
- 15 春の山を薄いピンク色に染める花
- 16 光が当たると反対側になります
- 17 旧国名の一つ。現在の三重県の大部分

パズル? 頭の体操



解答 A B C D E
ミドリノヒ